

◆ 講師プロフィール ◆



向井宏さん

海の生き物を守る会の代表。京都大学特任教授。北海道大学名誉教授。浅海のアマモ場の生物群集の研究から、ジュゴンの研究を始める。沖縄、タイ、フィリピンで野生のジュゴンを追いかけてきた。ジュゴンの保護のためにするべき事は何かを人々に問い合わせている。

正阿彌崇子さん

ジュゴン保護キャンペーンセンター(SDCC)のスタッフ。2013年フィリピンで開催された第2回ジュゴン保護覚書の締約国会議にSDCCとして、オブザーバー参加した。沖縄のジュゴン保護に活かすため、住民主体の保護の在り方を模索し、フィリピンのジュゴン保護を調査している。



★海の生き物を守る会は2007年に設立。沿岸の生態系と生物群集の保全・持続的利用のために、これら生態系の調査、研究、啓蒙、資料収集、観察会、調査会、エコツアーや講演およびシンポジウムの開催などの活動を行い、生き物を守る活動に科学的な基礎を提供し、研究者と市民がいつしょに活動できる態勢を作ることを目的としています。雑誌、ガイドブックの出版、メルマガやニュースレターを発行。<http://www.e-amoo.com/>

★ジュゴン保護キャンペーンセンターはIUCN世界自然保護会議で採択された沖縄ジュゴン保護の勧告を実現するために設立。新基地建設予定地の辺野古・大浦湾は生物多様性の宝庫、ジュゴンの大切な生息域です。『基地ではなく、ジュゴンの保護区を』と取り組んでいます。

<http://www.sdcc.jp/>

会場アクセス

京阪「天満橋」駅下車、地下通路を通りて
1番出口より東へ約350m
地下鉄谷町線「天満橋」駅下車、
1番出口より東へ350m





＜第4回ジュゴン勉強会＞ ジュゴン・スタディツアー報告会

ジュゴンを守るために ジュゴンを知ろう
「フィリピンのジュゴンの海から」

5月11日（日）14:00~16:00

場所：ドーンセンターセミナー室

（大阪市天満橋駅から歩いて5分）

報告：向井 宏・正阿彌 崇子

参加費：500円（学生200円）

2014年2月21日～3月1日に
行われたジュゴン・スタディツ
アーカーに参加した方から、ツア
ーの実際とその成果をお話しいた
だきます。沖縄の海にも生存す
るジュゴン。絶滅が心配されて
いるジュゴン。ジュゴンのことを
知りたいと思われる方、一度
野生のジュゴンを見てみたいと思
われる方、ジュゴン・スタディツ
アーカーに参加してみたいと思
われる方は、奮ってご参加くだ
さい。予約は不要です。



主催：海の生き物を守る会・ジュゴン保護キャンペーンセンター